

# スーパーマーケット販売統計調査 (11月実績速報版・10月実績確報版)

## ●速報版について

毎月「同一企業310社」を対象として集計しています。

パネル集計であるため「販売金額(円)」の時系列推移も参照できます。

## ●確報版について

調査に回答のあった「すべての企業」を対象として集計しています。

集計企業が毎月異なるため「販売金額(円)」の時系列推移は参照できませんが

集計数が速報版に比べて多いため、「前年同月比(%)」については

スーパーマーケット業界全体の動向に近い値になっています。

## 【集計項目】

- 商品分類別売上高:全店売上高(万円)・構成比(%)・全店・既存店前年同月比(%)
- エリア別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
- 保有店舗別集計:全店売上高(万円)・全店・既存店前年同月比(%)
- 集計企業数、総店舗数、総売場面積
- 既存店総売上高(万円)、店舗平均月商、売場1㎡あたり売上高

### スーパーマーケット販売統計調査における商品分類

総売上高	食品合計	青果	野菜類、果実類、花	
		生鮮3部門	水産	魚介類、塩干物
		畜産	食肉類、肉加工品	
		惣菜	惣菜、折詰料理、揚物、弁当、おにぎり、寿司、インスタペーパー、ファーストフード	
		日配	豆腐、こんにゃく、納豆、練製品、佃煮、漬物、パン、卵、乳製品、生菓子、冷凍食品、アイスクリーム	
		一般食品	調味料、瓶詰詰、乾物、米、小麦粉、乾麺、嗜好品、菓子、酒類	
	非食品	日用雑貨品、医薬・化粧品、家具インテリア、家電製品、婦人衣料、紳士衣料、文具、玩具		
その他	テナント売上高、タバコ・ギフト販売、その他取次業(DPE、クリーニング、宅配便、レンタル、チケット販売等)			

### スーパーマーケット販売統計調査におけるエリア分類

北海道・東北エリア	北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
首都圏エリア	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
東海エリア	岐阜、静岡、愛知、三重
北信越エリア	福井、石川、富山、長野、新潟
関西エリア	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国エリア	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州・沖縄エリア	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

2012年12月21日

日本スーパーマーケット協会  
 オール日本スーパーマーケット協会  
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査に関するお問い合わせ

[tokei@super.or.jp](mailto:tokei@super.or.jp)

2012年12月21日

日本スーパーマーケット協会  
 オール日本スーパーマーケット協会  
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

## スーパーマーケット販売統計調査（11月実績速報版）

	全店売上高（万円）	構成比	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
総売上高	<b>76,812,332</b>	100.0%	<b>101.0%</b>	<b>98.5%</b>
食品合計	65,913,523	85.8%	<b>101.0%</b>	<b>98.3%</b>
生鮮3部門合計	24,202,680	31.5%	<b>100.9%</b>	<b>98.3%</b>
青果	9,213,375	12.0%	<b>101.3%</b>	<b>98.6%</b>
水産	6,838,763	8.9%	<b>99.7%</b>	<b>97.0%</b>
畜産	8,150,543	10.6%	<b>101.7%</b>	<b>99.0%</b>
惣菜	6,700,421	8.7%	<b>101.7%</b>	<b>98.6%</b>
日配	14,177,709	18.5%	<b>100.8%</b>	<b>98.2%</b>
一般食品	20,832,714	27.1%	<b>101.0%</b>	<b>98.4%</b>
非食品	7,619,336	9.9%	<b>103.6%</b>	<b>101.4%</b>
その他	3,279,473	4.3%	<b>100.8%</b>	<b>98.5%</b>

### エリア別集計

エリア	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
北海道・東北エリア	12,863,914	52	<b>102.5%</b>	<b>99.2%</b>
首都圏エリア	27,798,840	90	<b>100.6%</b>	<b>98.6%</b>
北信越エリア	5,233,008	32	<b>100.3%</b>	<b>98.1%</b>
東海エリア	4,507,925	35	<b>98.0%</b>	<b>96.8%</b>
関西エリア	16,535,396	35	<b>101.6%</b>	<b>98.5%</b>
中国・四国エリア	5,011,821	40	<b>101.7%</b>	<b>97.9%</b>
九州・沖縄エリア	4,861,430	26	<b>99.8%</b>	<b>98.6%</b>

### 保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
1～3店舗	747,744	56	<b>94.0%</b>	<b>95.9%</b>
4～10店舗	4,232,477	92	<b>97.6%</b>	<b>96.9%</b>
11～25店舗	11,111,408	77	<b>99.2%</b>	<b>96.9%</b>
26～50店舗	16,230,491	48	<b>101.1%</b>	<b>99.1%</b>
51店舗以上	44,490,213	37	<b>101.9%</b>	<b>98.9%</b>
集計企業数（社）	310	既存店総売上高（万円）	74,176,736	
総店舗数（店舗）	7,342	店舗平均月商（万円）	10,462	
総売場面積（㎡）	11,776,180	売場1㎡あたり売上高（万円）	6.5	

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

※前年同月比（全店）：前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較による

※前年同月比（既存店）：前年同月と当月共に営業の店舗における比較による

2012年12月21日

日本スーパーマーケット協会  
 オール日本スーパーマーケット協会  
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

### スーパーマーケット販売統計調査（10月実績確報版）

	全店売上高（万円）	構成比	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
総売上高	80,769,014	100.0%	99.5%	97.2%
食品合計	70,363,703	87.1%	99.6%	97.2%
生鮮3部門合計	25,889,514	32.1%	98.7%	96.3%
青果	10,486,011	13.0%	98.0%	95.6%
水産	7,071,207	8.8%	98.0%	95.8%
畜産	8,332,296	10.3%	100.1%	97.6%
惣菜	7,109,696	8.8%	100.4%	97.8%
日配	15,292,287	18.9%	100.1%	97.6%
一般食品	22,072,206	27.3%	100.1%	97.9%
非食品	6,884,442	8.5%	99.7%	97.1%
その他	3,520,869	4.4%	100.9%	98.0%

#### エリア別集計

エリア	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
北海道・東北エリア	13,232,315	53	101.4%	98.9%
首都圏エリア	29,723,976	97	98.3%	96.9%
北信越エリア	5,448,383	34	98.3%	96.2%
東海エリア	4,726,557	37	96.4%	95.6%
関西エリア	16,674,995	37	100.9%	97.0%
中国・四国エリア	5,270,354	42	100.1%	96.6%
九州・沖縄エリア	5,692,433	31	99.5%	97.9%

#### 保有店舗数別集計

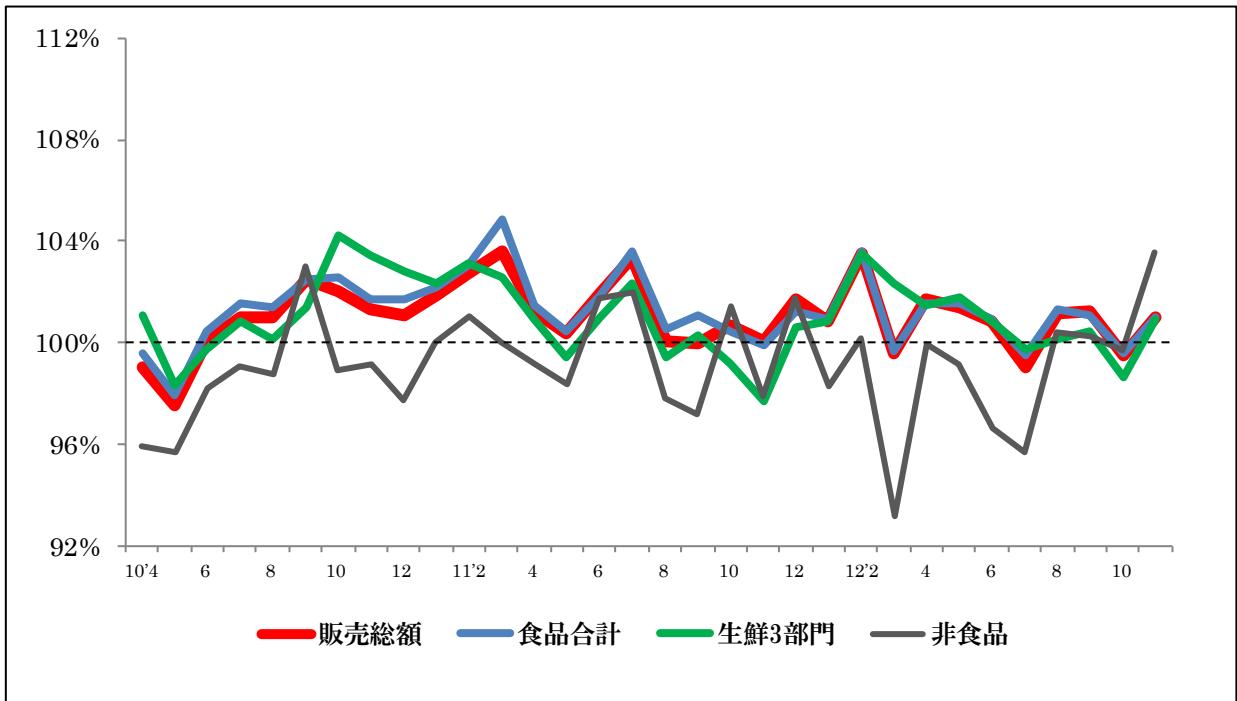
保有店舗数	全店売上高（万円）	集計対象企業数	前年同月比 （全店）	前年同月比 （既存店）
1～3店舗	935,140	64	92.7%	95.0%
4～10店舗	4,802,258	98	98.0%	97.2%
11～25店舗	12,078,318	81	97.4%	95.6%
26～50店舗	16,832,268	48	99.3%	98.0%
51店舗以上	46,057,831	39	100.5%	97.4%
集計企業数（社）	331	既存店総売上高（万円）	77,904,174	
総店舗数（店舗）	7,644	店舗平均月商（万円）	10,566	
総売場面積（㎡）	12,016,798	売場1㎡あたり売上高（万円）	6.7	

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

※前年同月比（全店）：前年同月営業の全店舗と当月営業の全店舗における比較による

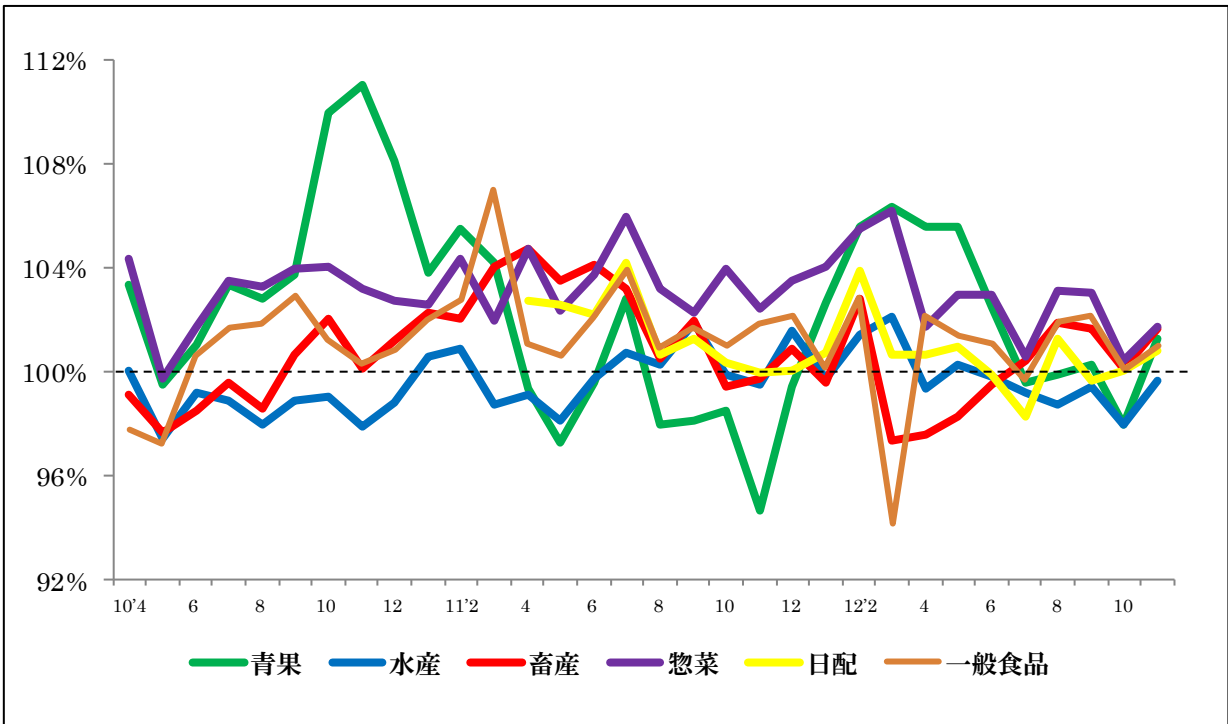
※前年同月比（既存店）：前年同月と当月共に営業の店舗における比較による

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2012年11月(全店ベース対前年同月比)  
販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品



※2010年4月～2012年10月までは確報版による前年同月比、2012年11月は速報版による前年同月比  
※2011年3月までは、「非食品」に「その他」を含む

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2012年11月(全店ベース対前年同月比)  
青果・水産・畜産・惣菜・日配・一般食品



※2010年4月～2012年10月までは確報版による前年同月比、2012年11月は速報版による前年同月比  
※2011年3月までは、「一般食品」に「日配」を含む

## エリア別気候状況(平均気温・日照時間・降水量)

### ①平均気温

**11月(平年との比較)** 九州でやや低くなったほかは、ほぼ平年並みの気温となった

**前年同月と比較して** 前年が全国的に平年より高かった影響で、上旬と中旬で関東以西で前年に比べ大幅に低い気温となった

	平年との気温差℃								
	2012年11月			2011年11月			前年との差(℃)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	1.8	1.3	-1.1	1.3	1.8	-0.1	0.5	-0.5	-1.0
東北地方	0.8	0.5	-1	1.7	1.3	0.4	-0.9	-0.8	-1.4
関東甲信地方	-0.5	-0.4	-0.8	2	2.2	0.7	-2.5	-2.6	-1.5
北陸地方	-0.8	-0.6	-1	2.5	1.9	0.4	-3.3	-2.5	-1.4
東海地方	-0.6	-0.9	-0.6	2.4	2.4	0	-3.0	-3.3	-0.6
近畿地方	-1	-0.9	-0.8	2.8	2.4	0.2	-3.8	-3.3	-1
中国地方	-0.8	-0.5	-0.3	3.5	2.7	0.6	-4.3	-3.2	-0.9
四国地方	-0.9	-1.2	-0.9	3.1	2.3	0.3	-4	-3.5	-1.2
九州北部	-1.5	-1.1	-1.1	3.8	2.3	0.9	-5.3	-3.4	-2
九州南部・奄美地方	-1.6	-1.1	-1.1	3.1	2.2	0.7	-4.7	-3.3	-1.8

平年差℃

平年差-2℃以上

平年差-1℃以上

平年差+1℃以上

平年差+2℃以上

前年差℃

-2℃以上

-1℃以上

+1℃以上

+2℃以上

### ②日照時間

**11月(平年との比較)** 上旬に北陸で少なかつたほかは、ほぼ平年並みの日照時間となった

**前年同月と比較して** 上旬北海道・日本海側でやや少なく、他でやや多かつたが、それ以降はほぼ前年並みの日照時間となった

	日照時間 平年比(%)								
	2012年11月			2011年11月			前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	59	84	87	134	123	89	-75	-39	-2
東北地方	68	74	84	115	111	76	-47	-37	8
関東甲信地方	128	112	84	84	95	110	44	17	-26
北陸地方	45	75	93	102	92	96	-57	-17	-3
東海地方	111	111	84	72	100	100	39	11	-16
近畿地方	97	99	75	71	93	106	26	6	-31
中国地方	86	97	79	61	100	101	25	-3	-22
四国地方	105	109	66	51	100	95	54	9	-29
九州北部	85	104	69	48	95	113	37	9	-44
九州南部・奄美地方	96	112	76	47	94	88	49	18	-12

平年比%

平年比50%以下

平年比51%~75%

平年比125%~149%

平年比150%以上

前年差%

-50%以下

-25%~-49%

+25%~+49%

+50%以上

### ③降水量

**11月(平年との比較)** 上旬は、北海道・東北地方で多く、中旬は全国的に平年を上回る降水量となった

**前年同月と比較して** 上・中旬は北海道、東北地方で前年より多く、九州・四国で少なかつた。下旬は全国的にやや多い降水量であった

	降水量 平年比(%)								
	2012年11月			2011年11月			前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	304	164	135	10	91	102	294	73	33
東北地方	225	154	60	46	101	69	179	53	-9
関東甲信地方	72	199	88	52	268	5	20	-69	83
北陸地方	147	188	72	76	113	102	71	75	-30
東海地方	40	225	146	43	308	5	-3	-83	141
近畿地方	34	270	131	48	268	15	-14	2	116
中国地方	59	209	102	85	169	22	-26	40	80
四国地方	22	195	79	71	298	13	-49	-103	66
九州北部	101	271	72	115	440	31	-14	-169	41
九州南部・奄美地方	102	163	85	175	280	48	-73	-117	37

平年比%

平年比50%以下

平年比51%~75%

平年比125%~149%

平年比150%以上

前年差%

-50%以下

-25%~-49%

+25%~+49%

+50%以上

気象庁ホームページより引用

平均値は過去30年(1981年~2010年)による

スーパーマーケット統計事務局作成

## 11月スーパーマーケット販売統計調査概要

11月のスーパーマーケット310社による全店売上高は、7681億2332万円であった。

全店ベースでの前年同月比は101.0%、既存店ベースでは98.5%となった。

11月は平年並みの気温ではあったが、上旬から中旬にかけ、全国的に前年（2011年）と比較して3～4℃平均気温が低く、温かい食材が好調。鍋物関連商材、麺類、スープ類、お茶やコーヒーなどの嗜好品、酒類などである。また、非食品では衣料品、防寒用品などが好調であった。

惣菜はホットデリカの取り組み強化や、簡便性への需要に支えられ堅調な動向となった。

青果は、相場安の影響を受ける一方で、りんごやみかんなどの果物類が好調。

水産については、鍋物商材は好調であったが、生魚の水揚げ不足や、それに伴う相場の影響を受け厳しい状況が続き、魚離れを心配する声も聞かれた。

畜産は、牛肉の需要回復と、鍋物需要により堅調に推移した。

歳時関連では、ボジョレーヌーボーについては、前年並みの実績という声が多かったが、ワイン以外に関連する商品やメニューの提案を積極的に実施することにより全体的な実績を上積みできたという報告が多く聞かれた。

11月は「創業祭」や「開店〇〇記念セール」などを実施するところも多いが、競合激化によりその効果が薄れている傾向が見られる。一方で、ボジョレーヌーボーやクリスマス、おせちなどの予約販売については伸びが見られるほか、テーマをしっかりと打ち出したイベントや季節感を演出した商品、メニュー紹介については支持を集めている。